

報道関係者各位

Legend of marriage

株式会社 名古屋観光ホテル
〒460-8608 名古屋市中区錦 1-19-30
総支配人 大原 博司

—このひと瞬間は、永遠につづく。—

2016年1月「広小路伏見 礼拝堂」誕生

～開業80周年を記念して、名古屋観光ホテルが挙式会場リニューアルを決定～
～本年10月11日(日)より、予約受注を開始～

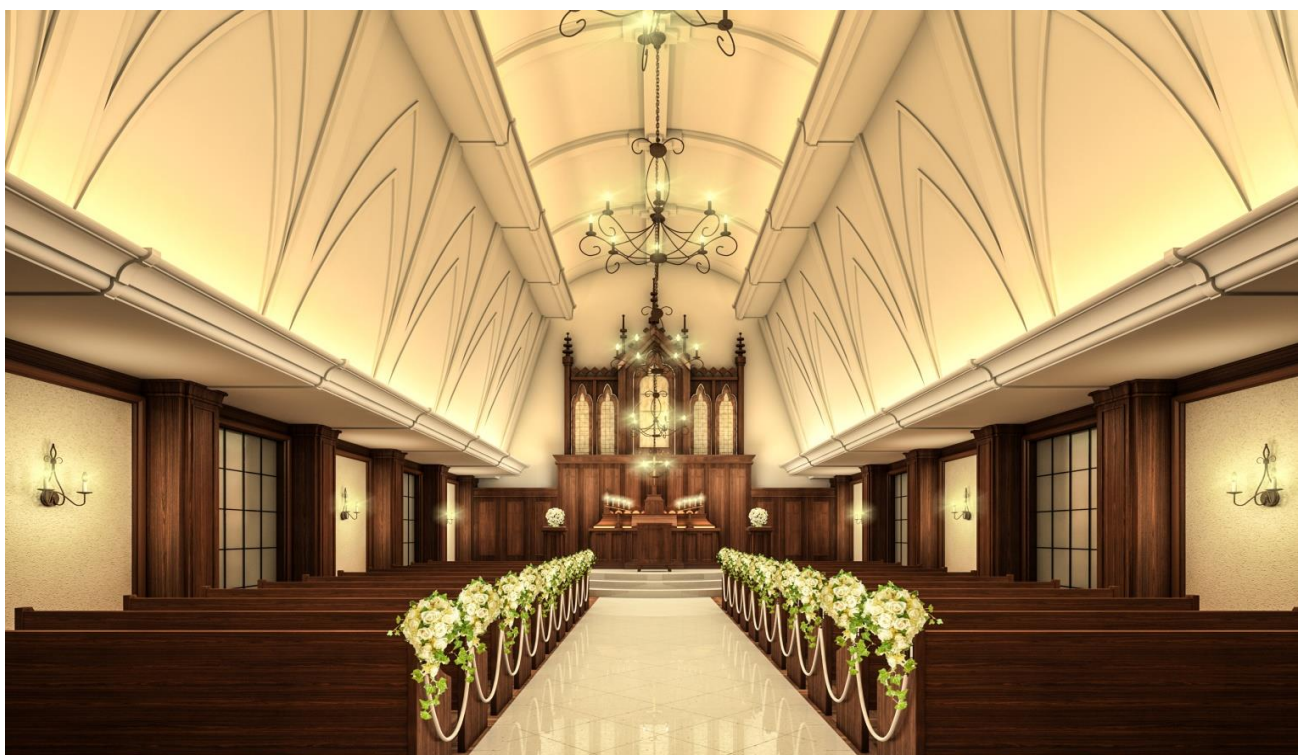
名古屋観光ホテル(名古屋市中区 総支配人:大原 博司)は、キリスト教式 結婚式場『サザン カペラ』を改装し、2016年1月の完成を目指して『広小路伏見 礼拝堂』をオープンすることを決定いたしました。2016年に開業80周年を迎える名古屋観光ホテルが、さまざまな時代に愛され続けてきた当地に、古き良き時代の荘厳を再現した礼拝堂を誕生させます。

リニューアルを機に、挙式や結婚の意味・価値を大切にしたいセレモニーを展開いたします。挙式会場としてだけでなく、毎年巡り来る結婚記念日やお子様の誕生時にも、心やすく訪れて頂ける空間として、新たな礼拝プログラムを開始いたします。新郎新婦の永遠なる心の拠り所として、競争が激化する婚礼市場の中、専門式場などと差別化を図ります。

つきましては、是非とも貴社媒体にて広くご紹介いただきたく、詳細を下記の通りご案内させていただきますので、何卒ご高配の程 よろしくお願ひ申し上げます。

『広小路伏見 礼拝堂』の概要

■面積 120㎡ ■天井高 8m ■収容人数 100名





オリジナルプログラム『Relation』

従来の基督教の式次第に加え、親から子へ受け継がれる想い、これから誕生するお子様への希望や、挙式参列者との絆を深める、オリジナルプログラムを導入します。

祭壇正面には、両家それぞれに5本ずつの燭台を配します。そのうち4本には、愛・想い・絆・希望の気持ちを込めて参列者が点火します。最後の1本には 命の誕生の想いを込めて、親御様が点火します。新郎新婦はその灯を受け継ぎ、中央のキャンドルに点火します。灯は新郎新婦を意味し、親から産まれた命が親元を離れ一つとなり、新たな家族の誕生を象徴しています。

こうした挙式プログラムの流れや、文語で朗読される説教、誓約内容などを、事前の牧師オリエンテーションを通じてお伝えし、より意義深い挙式をご提案いたします。

挙式後も心の拠り所としておこなう 礼拝プログラム

日本古来の神社で一般的に行われている『初宮参り』や『七五三参り』のように、神様に感謝して報告する季節の行事を、記念礼拝として開催致します。

結婚記念日を祝福する『アニバーサリー礼拝』や、誕生日を祝う『バースデー礼拝』、お子様の誕生や入学、親御さまの長寿のお祝いなど、結婚式を挙げられたお二人だけでなく、そのご家族すべての方々が心の憩いの場所としてお立ち寄りいただけるような シーズナル礼拝(秋の感謝祭や、クリスマス礼拝など)を展開します。

2015年10月11日(日) ウエディングフェア

・開催場所：名古屋観光ホテル ・開催時間：10時～18時

・イベント内容： 広小路伏見礼拝堂 誕生記念プラン発表、模擬挙式、 HALFコースメニュー無料試食会、
ドレス試着体験、80周年記念メニュー展示 他

以上

本件についてのお問い合わせは

名古屋観光ホテル 総支配人室 畔柳・岡田 TEL:052-231-7663(直通)までお願いいたします。

E-MAIL: t-kuroyanagi@nagoyakankohotel.co.jp